成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進^(前年度予算額: 479百万円)

背景

産業・社会構造の変化やグローバル化等が進む中で、かつてない空洞化の危機を克服するとともに、国際競争力の強化や地域活性化など我が国経済社会の一層の発展を期すためには、経済再生の先導役となる産業分野等の雇用拡大や人材移動を円滑に進めるとともに、個人の可能性が最大限発揮され、日本再生・地域再生を実現する人材の育成が必要不可欠。

成長分野等において中核的役割を果たす専門人材養成の取組を先導する産学官コンソーシアムを組織化し、 大学,短期大学,高等専門学校,専修学校,高等学校等と産業界・関係団体等との連携強化により、社会人、 学生・生徒の就労やキャリアアップに必要な実践的知識・技能・技術等を身につけるための学習システムを構築

成長戦略を推進する産学官コンソーシアムを形成



・企業等

行政機関等

・環境・エネルキ・

(建築・土木・再生可能エネルキー・スマートグリット等)

▪医療▪福祉▪健康

(介護・看護・子育で・栄養・ヘルスケア・医療機器・バイオ等)

•食•農林水産

(6次産業化・フート・ビジネス・水産・畜産・林業等)

- ・クリエイティフ (クールジャパン(デザイン・ファッション・アニメ ・理美容等)の国際展開)
- **▪観光** (インバウンド・ニューツーリズム等)
- •**IT** (クラウド・ゲーム・CG・自動車組込み等)
- 社会基盤 (インフラ再生・インフラシステムの輸出等)
- ・中小企業の経営基盤強化 (経理財務・法務の強化・グローバル化対応等)
- •工業 (冶金·金型·精密機械工業)
- ・グローバル専門人材育成

(国際的な質保証を伴う仕組みの構築)

- ■企業人や離職者等の学び直し機会の充実
- ■人材不足の業種や新たな付加価値を必要と する産業等の専門人材養成の強化



- → 今後の課題・方向性等のとりまとめ、学習システム構築のためのプロジェクト等を評価
 - 先導的な産学官連携体制の整備
- 専門的・実践的な職業教育の質の向上・保証に関する課題・方向性を とりまとめ
- 社会人等の実践的な職業能力を育成する効果的な学習システムの評価
- 実践的な職業教育の国際的な通用性を確保するための質保証の推進

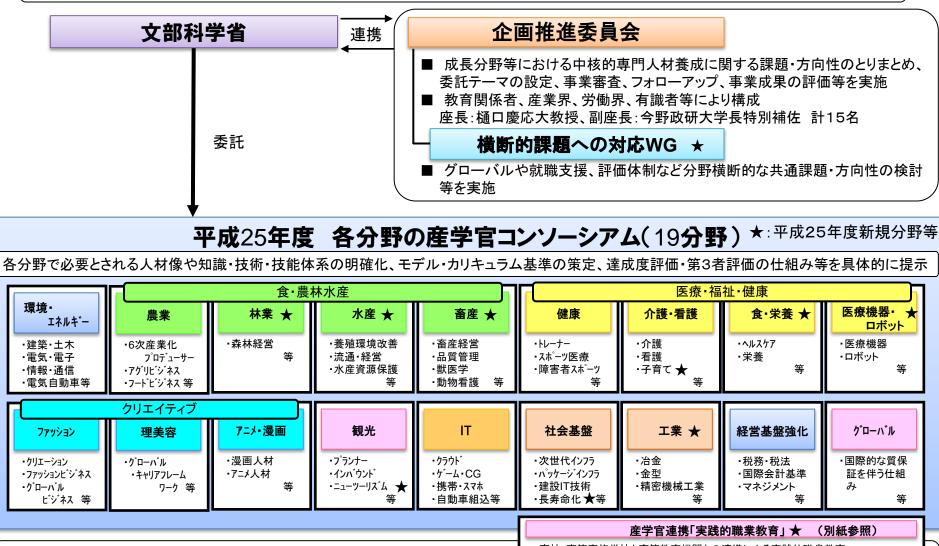
■ 各分野における職域プロジェクトの実証

- ★ 大学・短期大学・高等専門学校・専修学校・高等学校等 それぞれの特性や強みを活かした取組を実施
- 就労や技能修得等のためのモデル・カリキュラム基準や達成度評価の 実証・開発(「学習ユニット積み上げ方式」等)
- 業界団体・企業等が参画する第3者による専門的・実践的な評価の 手法等について実証(単位認定・履修証明制度・ジョブカードとの連携)
- 海外の職業教育機関・企業等との共同プログラムの実施による グローバル専門人材育成
- 高校や高等専修学校と大学・短大・高等専門学校・専門学校等との 連携による職業実践的なプログラム開発 等



平成25年度成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進体制(案)

■ 各成長分野における取組を先導する産学官コンソーシアムを組織化し、中核的専門人材養成のための新たな学習システムの 基盤のあり方について検討、推進する体制として、①企画推進委員会、②各分野の産学官コンソーシアムを設置



■ 産学官コンソーシアム実施体制(19分野)

- ・高校・高等専修学校と高等教育機関との連携による実践的職業教育
- ・産学官コンソーシアムは、当該成長分野の推進機関として中核的専門人材養成に関する取組を行うもの(県域を越えた大学、短期大学、専修学校、 高専、高校等の連携による職業教育の仕組みづくり等の活動をするなど、広域的な組織とする)
- 各分野、職域ごとのプロジェクトによる実証

成長分野等における産学官連携「実践的職業教育」支援 (新規)

高等学校・高等専修学校(後期中等教育)と高等教育機関が連携し、生徒が将来手に職をつけていきたいと思うような体験型教育「実践的な職業教育アドバンスド・コース」の開発など先進的なカリキュラム開発等を支援。コンソーシアムは、教育活動の全体を通じた体系的な実践的職業教育システムを構築し、学校が必要な実践的メニューを選択できるようコーディネート機能を担う



《分野例》

環境・エネルギー分野

(建築・土木・再生可能エネルキー・スマートグリット・・電気自動車・ハイブリット車等)

- ・医療・福祉・健康分野(介護・看護・子育で・栄養・ヘルスケア等)
- ・食・農林漁業分野(六次産業化・フードビジネス等)
- ・クリエイティブ分野(アニメ・マンガ・デザイン・ファッション等)
- ·IT分野(クラウド、ゲーム・CG、自動車組み込み等)
- 観光分野(プランナー・ホテル・運輸等)
- 社会基盤(インフラ再生・防災等) など

キャリア教育:一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる 能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育

職業教育:一定又は特定の職業に従事するために必要な知識、技能、

能力や態度を育てる教育(今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の

(写後の字校にあげるキャリア教育・職業教育 在り方について(H23.1.31中教審答申)より)

教育活動の全体を通じた体系的・系統的な職業教育の実施

自己理解

職業適性診断

[民間・公的機関等]

- ◆職業適性診断テスト開発
- ◆ 職業ガイダンス

キャリア教育支援

キャリア教育

- ■キャリア教育・職業科目の 履修機会の確保
- ■専門人材による助言
- ■就業体験活動
- ■第一線の職業人との交流

各種講座の開催

- ◆キャリア開発講座
- ◆労働法制等講座
- ◆就職支援の仕組み

実践的職業教育

専修学校・高専・大学での職業教育

<高校・高等専修学校生向けアドバンススクール>

- ◆ 実践的職業教育授業
- (介護、医療、子育で・農業、食、自動車、観光分野等)
- ◆企業・福祉施設等と協同でカリキュラム開発
- ◆企業提案型の授業プロジェクト(商品開発等)

産学官協同によるプログラム開発

● 地元中小企業等による実習・実技への協力等(学校とのルール、計画、マッチングまで)

進路·就活支援

<u>進路•就職支援</u>

- 就職情報サービスの活用
- 副教材の提供

就職活動支援

◆ 合同 就職面接指導

各学校のマネジメントにより、生徒のニーズ・状況に応じた実践的なカリキュラムのメニューの選択・組み合わせて提示



